



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
THE Y'S MEN'S CLUB OF GOTEMBA
CHARTERED 1986.4.7

2026.2
No.474

第1例会：毎月第2木曜日18：30～ 第2例会：毎月第4木曜日18：30～ 会場：YMCA東山荘 TEL：0550-83-1133/FAX:0550-83-1138
〒412-0024静岡県御殿場市東山1052(公財)日本YMCA同盟国際青少年センター東山荘 URL <http://www.ymcajapan.org/tozanso/>
OFFICE:YMCA TOZANSO 1052 Higashiyama Gotemba Japan 412-0024 E-MAIL:tozanso@ymcajapan.org

会長：前原 未子

書記：大割 克美

会計：内海 昭美

監事：杉山 将己



国際会長主題 “Faith, Love, Action” 「信念、愛、行動」

アジア地域会長主題 “Act now with faith and love!” 「信念と愛を持って行動しよう！」

東日本区理事主題 「ワイズのらしさ再発見」

富士山部部長主題 「参加して生き活き学ぶ我が奉仕」

御殿場クラブ会長主題 「和顔愛語の心でクラブ活動と奉仕を」

御殿場クラブ活動方針

1. 東山荘と共に地域奉仕活動を行う。
2. 会員相互の親睦を図り、信頼関係の構築をなす。
3. 健全なる青少年の為に、YMCAと共に力を注ぐ。
4. DBCを始めとする他クラブとの交流を促進する。
5. EMC増強によるメンバーとクラブの強化を目指す。



2026年2月例会プログラム

司会 森田義彦Y's

1. 開会の言葉 森田義彦Y's
2. 開会点鐘 会長
3. ワイズツング・ワイズの信条 一同
4. 会長挨拶 会長
5. ゲスト・ビジター紹介 会長
6. 聖句について 森田義彦Y's
7. 食前感謝 若林久美子Y's
8. 食事
9. 卓話 皆さんで
10. 誕生日・結婚祝い 各自
11. スマイル・YMCA基金報告 内海昭美Y's
12. 閉会点鐘 会長

例会報告：内海昭美Y's プリテン原稿：若林久美子Y's

《今月の聖句》

マタイによる福音書10章8節

病人をいやし、死者を生き返らせ、重い皮膚病を患っている人を清くし、悪霊を追い払いなさい。
ただで受けたのだから、ただで与えなさい。

ただでと言うと無料で受け取る。
ここでいう「ただ」は「賜物」を意味している。
「賜物」とは「与える」という意味を持つ。
無料で配布される雑誌をフリーペーパーと言うが、このフリーが相応しい。
「賜物」として与えたのだから自由に使いなさいと意味に通じる。



2月結婚記念日おめでとうございます！

自己申告

2月お誕生日おめでとうございます！

2/27 岩田郁代Y's



【1月例会報告】

在籍数	14名	メネット	0名	スマイル報告	10,000
出席者	9名	コメント	0名	スマイル累計	783,070
メキップ	名	ゲスト	0名	YMCA基金	1,585
出席率	64%	ビジター	0名	YMCA累計	264,875
修正出席率	%	出席者		BF活動切手	
		合計	9名		

1月沼津・三島・御殿場合合同例会報告

杉山 博恵

1月17日17時より東山荘第六会議室に於いて、富士山部長ご参加の下、総勢38名の多くの皆様にご参加頂き合同例会が行われました。

先ず、開会点鐘は3クラブ会長の共同作業です。開会の言葉は沼津クラブ副会長稲田精治様「今日のひととき、親睦の輪を広げましょう」とのご挨拶がありました。次はワイズソング・ワイズの信条とメンの美声が開場に響き渡りました。

引き続き、沼津クラブ長谷川等会長よりゲスト・ビジターの紹介があり、今回は富士山部だけではなく、東京サンライズクラブより泉文雄Y's、東京クラブより渡邊実帆Y'sのご参加をいただきました。トの報告がありました。

次は3クラブ会長の挨拶です。沼津クラブ会長は、合同例会前に行われたEMC委員会にて貴重なご意見を多くいただいた事に対するお礼の言葉があり、今後のワイズ活動に活かしたいとのことでした。三島クラブ相川様より、本日所用で欠席の、福田会長の挨拶文「丙午にあやかり、穏やかに上昇できる年にしたい」「地域子供達を支える三島クラブでありたい」との代読が行われました。御殿場クラブ前原末子会長は、「クラブ活動を流れるように行う」「メンバー減を防ぐ」との挨拶がありました。

大御所登場、富士山部勝又達吉部長よりお言葉をいただきました。お待たせいたしました、次は皆様お楽しみのデイナーです。食前感謝は三島クラブの石川Y'sです。「阪神淡路大震災」に触れ、31年間の日本の移り変わりをお話されました。

東山荘でいただくお食事は本当に美味しかったです。「ご馳走さまでした。」

会もいよいよ終盤となり、誕生祝い・結婚記念日の祝い発表を各クラブで行い、その後、沼津クラブ書記報告が終了しました。次に、出席率・スマイル報告があり(泉文雄Y's&渡邊実帆Y'sより御殿場にスマイルいただきました)、閉会挨拶を、御殿場クラブ杉山将己Y'sが「皆様にとって良き1年になりますように。」と締めくくりをしてくださり、無事、会が閉じられました。皆様お疲れ様でした。



ブリテン原稿

秋田 敬



私ごとですが、昨年12月に弊社 中外電気工業(株)の社長を長男に引継ぎ、会長になりました。

父が昭和27年(23歳)創業、私は平成10年(38歳)社長を引継ぎ、28年間を経て、私67歳・長男40歳で会社の歴史を一つ進めることができました。商工会長をはじめ、社会から多くの大役を託されるウエイトが大きくなった今、当社が大切な社員やお客様としっかり向き合い、走り続けるために、交代は今が最善と考えました。

父97歳、母92歳との同居で、「老いる」ということを見る毎日ですが、創業者の父は2代目・3代目の後継者を目の当たりにしています。

そんな契機もあり、最近、家族・会社・郷土など様々な歴史を学ぶ機会が多くなりました。当社は74年、小山町商工会は65年、小山町は114年、静岡県は150年の歴史です。

明治9年、廃藩置県の経過の中で、中部の「静岡県」、西部の「浜松県」、東部の「足柄県」が統合し「静岡県」になります。その中で東部は複雑です。小山・御殿場地域は、大部分「小田原藩」でしたので、明治4年、まず「小田原県」に属します。(ただし、村によって違い、私の近所 小山町「藤曲村」は、現厚木市の「荻野山中藩」に属し、一時「荻野山中県」になりました。)次に「小田原県」と、伊豆一帯を治める「韮山県」が統合され、「足柄県」となります。更に「足柄県」のうち小山・御殿場などは切り離され、伊豆地域とともに「静岡県」として統合され、大部分は「神奈川県」に統合されます。

明治22年、東海道線が開通し、「小山駅」は鉄道唱歌にも登場します。明治31年、富士紡績が開業すると小山は大きな紡績の街に発展し、様々な産業が展開されます。当初、紡績の動力は電気はなく「水力」のみですが、直に「水力発電」が来日し、富士紡自前の発電所から膨大な電気が発電され、京浜地区まで送電線を引き電力事業も柱とし、戦後は東京電力の一部となります。小山は「紡績」・「電力」・「鉄道」主力の産業の町として、昭和40年代ごろまで、大きく発展します。

当社が電力業界に携わっているのもその歴史の一片であり、「我がまち」に深く思いを馳せる今日この頃です。